

鹿屋体育大学での 第4版 4年間で充実する秘密の書



国立大学法人 鹿屋体育大学
NIFS NATIONAL INSTITUTE of FITNESS and SPORTS in KANOYA

はじめに

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

この「鹿屋体育大学での4年間で充実する秘密の書」^{注)}には、本学での大学生活をより豊かにするためのヒントが書かれています。「大学と高校での学びの違い」「体育大学で身につけるべき12の力」「学んだ成果の可視化と振り返り」「部活動の意味」「就職や将来をデザインすること」「自主学修のスペース」などについて解説しています。新入生にとって、先が見通せない、未知なところでの学生生活は不安がともない、臆病になるものです。しかし、少しでもヒント(情報)が得られると、不安が減り、挑戦する気力も出てきます。本誌の一つの役割として、先を見通せる情報を提供しています。

一方、先が見通せないときにこそ、「どう自分で考え、決断し、切り開くか」についての大切さも解説しています。毎年、新入生に将来の希望職業を聴くと、約7割が「体育教師」と回答します。しかし、本学の卒業時の保健体育教員への就職率は約2割です。この背景には、新入生の多くが高校までに間近で見てきた「保健体育教員」以外にスポーツに関わる職業等が思いつかないことが予想されます。同時に、この状況は4年間で希望職業が変化していくことも示しています。

つまり、入学時の思いが卒業時には変わる可能性もあり、大学4年間は自分にとって本当にやりたいことを見つける期間とも捉えられます。

そのためには、4年間でどれだけ充実して送ることができるかが“カギ”となります。本誌に書かれた本学での様々な取り組みについて解説していただき、みなさんにとって4年間でより充実した時間になることを願っています。

教育企画・評価室

注) 本誌は、1年次入学生を想定してスケジュール等を解説しているため、編入生にとっては合っていないところがあります。しかし、それ以外の事項は編入生にとっても、本学での学びや活動を充実させるヒントが掲載されています。是非ともご一読ください。

あなたの4年後は、どんな

「未来への入口」

だろうか？

目次

- 一 高校と大学の違いの巻
- 二 やりたいことの見つけ方の巻
- 三 鹿屋体育大学での学び目標の巻
- 四 身につけるべき12の力の巻
- 五 ピーディーシーエー PDCAサイクルの巻
- 六 カリキュラムの巻
- 七 ニフス パス NIFSpass (学修の振り返り) の巻
- 八 ジーピーエー GPA (グレード・ポイント・アベレージ) の巻
- 九 スコット SCCOT (Sports Coaching Competency Test) の巻
- 十 プログ PROG (汎用的能力テスト) の巻
- 十一 自分ができるだけでは足りない**実技指導力の巻**
- 十二 部活動で育む力の巻
- 十三 キャリアデザインの巻
- 十四 就職活動の巻
- 十五 大学外での学びの巻
- 十六 4年間のキャンパスデザインの巻
- 十七 学生生活ポートフォリオの巻
- 十八 学修スペースの巻
- 十九 挑戦の巻

登場人物



かのや仙人

鹿屋体育大学のことを
なんでも教えてくれる仙人。
もみあげと髭がつながっている
チャーミングな仙人。



勘八くん
(かんぱちくん^注)

鹿屋体育大学に入学した
気になることは腕を組んで
首をかしげて質問する
チャーミングな大学生。

注) 鹿屋市は、かんぱちの名産地であることから名付けられた



ローズさん^注

鹿屋体育大学に入学した
帰国子女のチャーミングな
大学生。

注) 鹿屋市は、ばらのまちであることから名付けられた



かのや仙人

ほっほっほ。
全ての話を始める前に
まずは鹿屋体育大学の略称に
なっている「NIFS」の意味から
説明しておこうかの。
自分の所属する大学を知ることは
大切なことなのじゃ。



ニフス

NIFSの意味



National Institute of Fitness and Sports の略称
スポーツ・武道や体育・健康・体力づくりについて
探求し、指導者を養成する国立の大学のことじゃ。

- | | |
|---------------|---------------|
| N : National | → 国立 |
| I : Institute | → 大学(研究所) |
| F : Fitness | → 健康・体力づくり |
| S : Sports | → スポーツ(武道を含む) |

一：高校と大学の違いの巻



かのや仙人

ほっほっほ。
君が今年入学した
勘八（かんぱち）くんじゃな。
わしは、かのや仙人じゃ。
早速じゃが、勘八くんは、
高校と大学の違いは
知っているかの？



勘八くん
(かんぱちくん)

はじめまして。
高校と大学の違い？
大学は自分で好きな授業を
受けるって聞きました。
夏休みが長いって
聞いたこともあるけど、
あとは何が違うんだろう。

高校

大学

学び



与えられた問題の
解決方法を身につける



自ら課題を発見し、
解決していく

時間割



決められた授業を受ける
スケジュールが決まっている



受きたい授業を受ける
自分でスケジュールを決める

休み



春：約2週間
夏：約1ヶ月



春：約2ヶ月
夏：約2ヶ月

充実ポイント



大学は「自分で決めて行動することができる」
すなわち・・・なんでもできる！しかし・・・
自ら行動しなければ、何もできないのじゃ！

二：やりたいことの見つけ方の巻



なんだか大学生活が不安になってきました・・・
自分で決めるって一体どうしたらいいんですか？



ほっほっほ。安心するのじゃ。
みんな同じ気持ちじゃ。
自分が大学4年間で何を身につけ、どう成長したいかを考えてみると良いぞ。



プレゼンうまい

リーダーシップ

マネジメントもできる



どんな成長？



専門的な知識

指導方法 栄養学

トレーニング方法



何を身につける？



かのや仙人・・・
僕・・・
特にやりたいことがないです。
部活は頑張りたいけど、他にやりたいことがなくて・・・



ほっほっほ。
やりたいことがない場合は
まずは目の前のごとを全力でやってみることじゃ。
何がやりたいかは、やってみないとわからないのじゃ。

やってみるのよー！



充実ポイント



色々なことを
全力でやってみる！



やりたいことが見つかる。

やりたいことがない人



ぐーたらしよーぜ！



何もしない・・・



気づいたら留年や卒業・・・

三：鹿屋体育大学での学びの目標の巻



さっき目の前のことを全力でやってみるって言ってたけど、鹿屋体育大学では何を学ぶことができるの？
スポーツの勉強？



ほっほっほ。
体育大学ではあるがスポーツや運動に限らず大学4年間のうちに**12個の力**を身につけることができるのじゃ。

【鹿屋体育大学の教育目標】

充実ポイント

スポーツ・武道 及び 体育・健康づくり における
実践的 かつ 創造的 で 市民性、国際性 を備えた **リーダー** を育てる



卒業までに身につける 12 の 資質・能力

<p>専門的な知識・教養</p>	<p>科学的支援力</p>	<p>科学的表現力</p>	<p>運動実技力</p>	<p>実技指導力</p>	<p>事業運営力</p>
<p>指導者基礎力</p>	<p>課題解決力</p>	<p>コミュニケーション力</p>	<p>リーダーシップ</p>	<p>一般教養・倫理</p>	<p>キャリアデザイン力</p>



大学での様々な学修

<p>講義</p>	<p>実験</p>	<p>関連実技</p>	<p>介護実習</p>	<p>ゼミナール</p>	<p>就職活動</p>
<p>自主学習</p>	<p>部活動</p>	<p>スポーツ指導実習</p>	<p>ボランティア</p>	<p>教育実習</p>	



スポーツだけでなく、いろいろな力を身につけられるのネ！
よくみると・・・
科学的支援力や**科学的表現力**って一体どんな能力なの？



ほっほっほ。
難しい言葉もあるのう。
それではわかりやすく具体的に説明してやろう。
次のページを見るのじゃ。

四：身につけるべき12の力の巻

専門的な知識・教養

AED

OBLA

VO2max

バーンアウト

SCCOT

RICE



スポーツ等の指導者やリーダーに求められる基礎的・応用的な知識や幅広い教養を身につけている。

指導者基礎力



プレーヤーの人間性・関係性・有能さ・自信を育てる指導ができる。

科学的支援力



アスリートへの科学的サポート、生涯スポーツにおける健康科学的サポートができる。

課題解決力



PDCA サイクルを円滑に回し、課題解決に向けた取組を実施できる。

科学的表現力



論理的にレポート・論文等を作成できるとともに、他者に伝えるように表現できる。

コミュニケーション力



異なる意見や感性を持つ人々と交わり、耳を傾け、柔軟に自らの意見を変容させることができる。外国の人と英語等を用いてコミュニケーションをとることができる。

運動実技力



スポーツや武道等の運動習得・改善過程を理解しながら目指すパフォーマンスを達成することができる（示範できる、身体表現できる）。

リーダーシップ



集団を統率しつつ、人々の意欲を高め、成長させながら、その課題を遂行・先導することができる。

実技指導力



スポーツ等の指導を行うことができる示範力、評価力、処方力、コーチング力、安全管理力を身につけている。

一般教養・倫理



社会で必要とされる基礎的な知識を身につけており、物事の良し悪しを判断し、人として守るべき秩序を守ることができる。

事業運営力



スポーツクラブ等の事業運営やプログラム開発を行うことができる。

キャリアデザイン力



「働くこと」の意義を自分なりに考え、自ら主体的に判断して、キャリアを形成していくことができる。

五：PDCAサイクルの巻

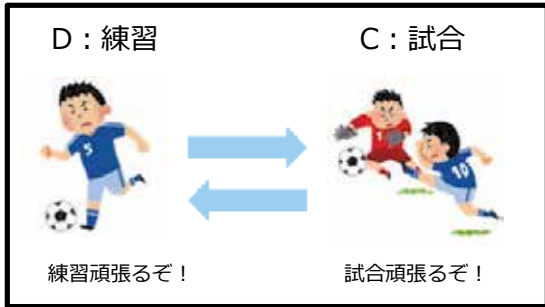


12個の力を身につけたら良いのか！
 よーし！競技も勉強も頑張るぞ！
 行動力には自信があるんだ！
 全部の力を身につけるぞ！



ほっほっほ。
 やる気満々のようじゃの。
 ただやる気だけでは空回りするぞい。
PDCAサイクルは知っているかの？
 下の図を見てみるのじゃ。

とにかく練習あるのみ！ふんふんタイプ！



練習も振り返りもバッチリ！スマートタイプ！



これは部活動のサイクル？
 僕はどっちかという
 「ふんふんタイプ」かな。
 誰よりも練習は頑張ってたからね。

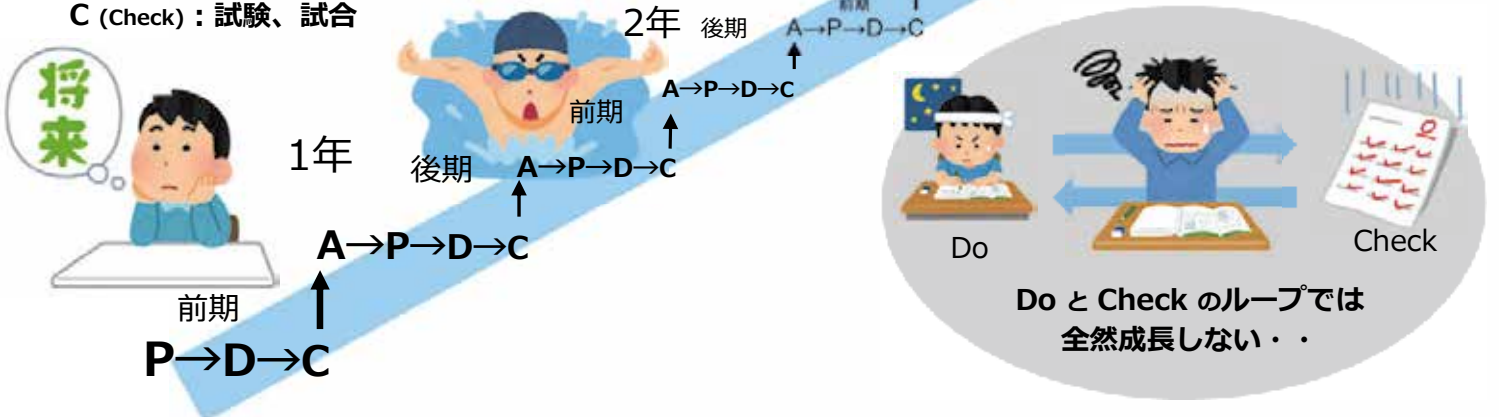
目標



充実ポイント

ほっほっほ。
 D (練習) と C (試合) だけでなく
P (計画) D (練習) C (試合) A (振り返り)
 の「スマートタイプ」の習慣を身につけること
 が大切なのじゃ。
**体育大生は、スポーツを通してPDCAの達人に
 なるのじゃ。**

- A (Action) : 振り返り、改善案の検討
- P (Plan) : 目標、計画づくり
- D (Do) : 正課活動 (授業)、課外活動
- C (Check) : 試験、試合



六：カリキュラム^{注)}の巻

注) カリキュラム（教育課程）とは、教育の目的に合わせて教育内容と学習支援を総合的に計画したものをいう。



PDCAサイクルを活用すること
って大事なんですね。
ところで、かのや仙人！
鹿屋体育大学の授業では、
どんな専門性を学べるの？



ほっほっほ。
スポーツや武道、体育や健康づくりに関わる「**指導力**」と「**研究力**」について、自らの強みや目指す「**専攻**」と「**領域**」を選択することになるのじゃ。

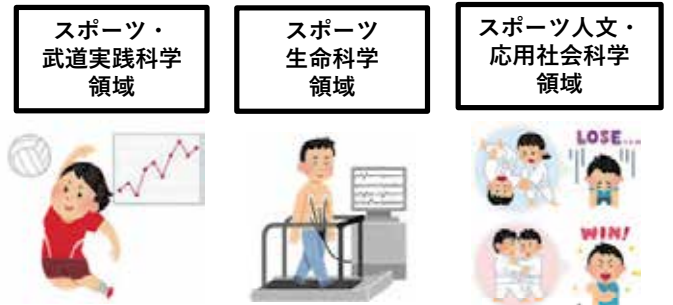
指導力専攻

指導力の専門性に関する専攻



専門研究領域

研究力の専門性に関する領域



ほっほっほ。
カリキュラムでは、指導力に加えて、研究力も高めることが求められるのじゃ。
先ほど学んだPDCAサイクルをどんどん活用して、
スポーツの専門性を生かす「指導力」と専門性をより高める「研究力」を
身に付けるのじゃ。
これこそが、体育大生の鏡じゃのう。さらに、正課の授業以外は正課外の教育プログラムもあるのじゃ。

先達ポイント



なるほど！
PDCAサイクルを活用して
「指導力」と「研究力」を
高めればいいんですね！
何のために勉強するかがわかった気がします！

体育・スポーツ教育強化プログラム (SHEEP)

大学院への進学希望者で、英語力と研究力や行動力を磨こうとする学生に対して、さまざまな支援を行うプログラム企画があるのじゃよ。
興味があれば教務課に聴きに行くのじゃ。

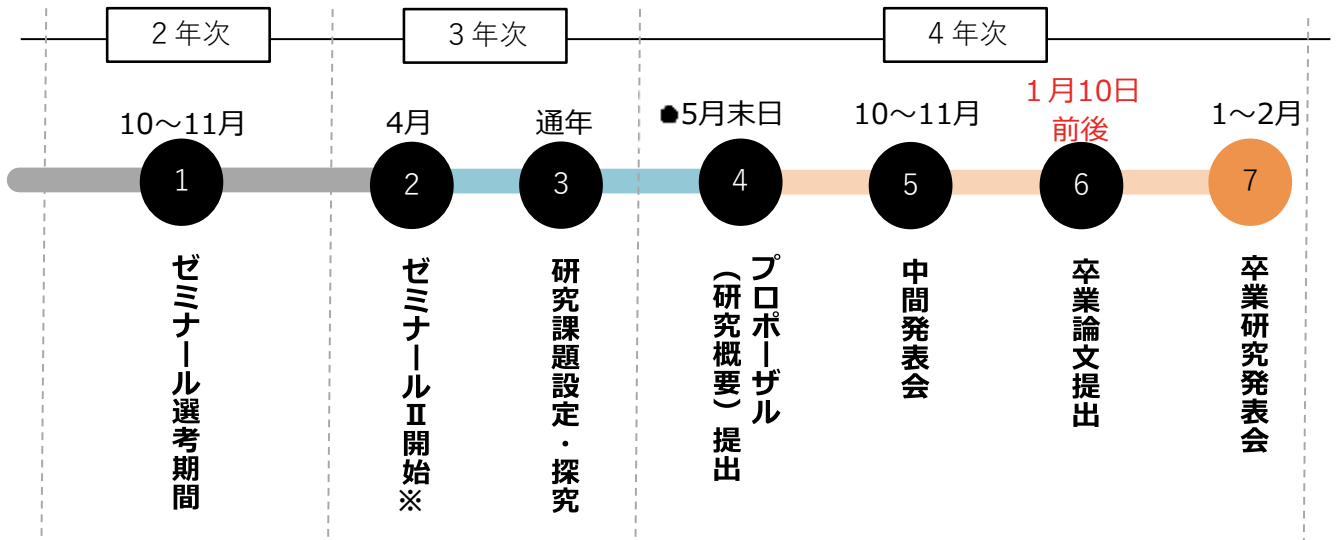
補足：研究力を高めるゼミと卒業研究



専門的な研究力はどうやって高めるのですか？
また、研究力はどんなことに役立つのですか？



ほっほっほ。
鹿屋体育大学では学生全員がゼミナール（少人数の演習。「ゼミ」ともいう）と卒業研究を通じて専門研究力を高めているぞ。特に、卒業研究は大学での学びの総仕上げとして課題を設定して探究し「まとめあげる」ものとされているのじゃ。



※2年次からも1年早く「ゼミナールⅠ」を履修することが可能です（早期ゼミ）。



卒業研究はゼミナールを通じて計画的に進めていくことが大切なんですね！卒業研究の内容は、人それぞれけどどんな点に注意して実施されることが求められているのですか？



ほっほっほ。
卒業研究は、下のような**共通の確認観点**があるのじゃ。この確認観点を手がかりにゼミナールの指導教員や仲間とともに進めると、卒業研究の迷子にならずに完成できるぞよ。

点検項目	
研究テーマの適切性	<ul style="list-style-type: none"> 研究テーマ設定の背景・問題や学術的・社会的意義を適切に示しているか。 研究の目的や課題設定が明確であるか。
先行研究調査の適切性	<ul style="list-style-type: none"> 研究テーマに関連する先行研究を適切に総括・整理しているか。
研究方法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 研究の目的等を達成するために妥当な研究方法を選択し、提示しているか。 研究を遂行するに当たり、適切な倫理的配慮をしているか。
論理の一貫性	<ul style="list-style-type: none"> 研究論文全体を通して、論理展開に整合性、一貫性があるか。 研究の目的や課題に対して、資料・データ等から論理的に明確な結論を述べているか。
研究の独自性・独創性	<ul style="list-style-type: none"> 研究テーマ、目的・課題設定、研究方法、結論等に独自性や独創性があるか。
学位論文等の構成・体裁の適切性	<ul style="list-style-type: none"> 適切に卒業論文等を作成しているか。
プレゼンテーションの適切性	<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究を相手にわかりやすく正確に伝えるためのプレゼンテーション資料を適切に作成しているか。 プレゼンテーションは論理的に構成されており、聴衆を意識した適切な発表が行えているか。 適切な質疑応答が行えているか。

七：NIFSpass（学修の振り返り）の巻



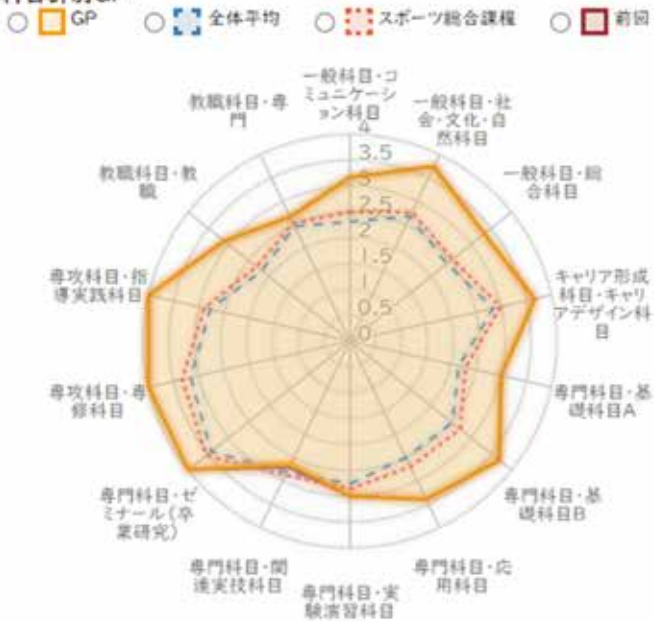
スポーツのA（振り返り）やP（計画）は、わかるけど、大学での学びって何を振り返っていいかわからないワ・・・



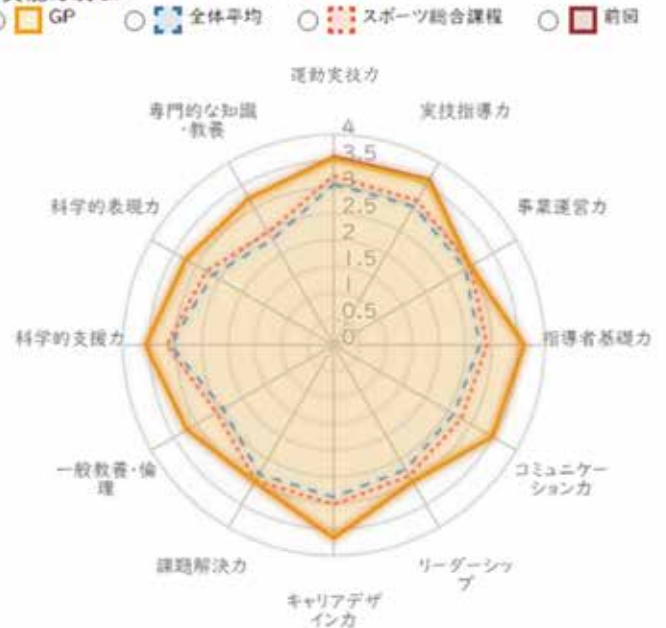
ほっほっほ。
鹿屋体育大学では
大学での学びの成果を可視化することで、振り返りや次の計画が立てられるようになっているのじゃ。 ニフス パス
そのシステムの名前が「NIFSpass」 じゃ。
NIFS（本学）を充実して卒業（pass）できるような学修支援の仕組みじゃ。

2021年前期

科目群別GP



資質能力別GP



* Q1. データを見て、あなたの強みや長所は何だと思いますか。

私の長所は、どの能力も総合的に力がついているので、バランス力だと思います。中でも一番高い値を示しているのはキャリアデザイン力です。

* Q2. 今後、どんな資質や能力を伸ばしたり、身につけたいと思いますか。

社会人になると特に重要なのはコミュニケーション力だと思うので、コミュニケーション力を高めたいです。

* Q3. 具体的に、どんな手段や方法で改善を目指しますか。

私生活の中から自分から積極的に話題を振ったりして、コミュニケーションがスムーズに行えるようにしたいです。

(2021-10-14 19:51:41 [サンプル学生1])

編集



グラフ表示だとわかりやすいワ！
これなら**自分にどんな力が身について、どんな力が足りないかわかりそう**です。
でも気になったのですが、**GPやGPA**って一体なんですか？



ほっほっほ。
振り返りを行い、計画を立てると次に行動するのが楽しみになるのじゃ。
GPやGPAの説明をしとらんかったな。
次のページで説明してやろう。

八：GPA (グレード・ポイント・アベレージ) の巻



ほっほっほ。
 それではGPAについて説明しよう。
 GPAとは、**GP (グレード・ポイント) の A (アベレージ：平均値)** のことじゃ。
 一言でいうと
大学での成績を表す指標のことじゃ。



授業科目ごとの成績がポイントになっているんですネ。
自分が履修した全ての科目の平均値が総合GPAってことなんだ。

各授業科目のGP (グレード・ポイント) とは…

評定	評点	グレードポイント (GP)	評価基準
S	90-100点	4.0pt	到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている。
A	80-89点	3.0pt	到達目標を達成し、優秀な成績を修めている。
B	70-79点	2.0pt	到達目標を達成している。
C	60-69点	1.0pt	到達目標を最低限達成している。
D	0-59点	0pt	到達目標を達成していない。
K	履修放棄	0pt	途中で履修するのを放棄した。

総合GPAとは…

履修した科目の $[GP \times \text{単位数}]$ の合計

総単位数

= **総合GPA**



その通りじゃ。
 鹿屋体育大学では、学修の成果の振り返りがしやすいように
 下図のような計算で「**科目区分**」や「**資質・能力**」ごとに科目群GPも求めてグラフ表示しておるのじゃ。



さっきのグラフが「科目区分」と「12個の資質・能力」のGPだったんだネ。
 総合GPAが高いと何か良いことがあるの？

科目群GPとは…

例) 基礎科目Aの場合

運動生理学 (2単位) 90点 (4.0pt)	解剖生理学 (2単位) 85点 (3.0pt)	バイオメカニクス (2単位) 73点 (2.0pt)
-------------------------------	-------------------------------	----------------------------------

$(4.0pt \times 2\text{単位} + 3.0pt \times 2\text{単位} + 2.0pt \times 2\text{単位})$

3科目 \times 2単位

= 3.0pt = **基礎科目AのGP**

12個の資質・能力別のGPAとは…

例) 運動実技力の場合

サッカー (1単位) 95点 (4.0pt)	柔道 (1単位) 95点 (4.0pt)	ラグビー (1単位) 90点 (4.0pt)
------------------------------	----------------------------	------------------------------

$(4.0pt \times 1\text{単位} + 4.0pt \times 1\text{単位} + 4.0pt \times 1\text{単位})$

3科目 \times 1単位

= 4.0pt = **運動実技力のGP**



総合GPAが、**3.5以上**だと、以下の点で有利になるのじゃ。

- ①卒業時に、**学生表彰の候補**
- ②**早期卒業、飛び級の要件**
- ③**授業料免除、奨学金の選考で有利。**

ちなみに総合GPAが、**1.5未満**になると、大学から**修学指導**があるのじゃ。
 競技力優秀者(重点強化指定選手)は、選考から外されてしまうぞ。
 大切なのは、文武両道じゃ。



九：SCCOT (Sports Coaching Competency Test) の巻



GPやGPAはわかったけど
授業の成績だけで自分の成長を
感じられるか不安だなあ。
僕は成績が全てではないと思うけど。



ほっほっほ。
そういうと思うて
他にも学びを可視化しておるのじゃ。
まずはSCCOT (スコット) じゃ。
試しに問題を解いてみなさい。

<SCCOTの選択形式の例>

設問 1/128 残り 24分58秒 / 25分

普段のあなたの行為、姿勢、考えは、AとBのどちらに近いですか？「Aにあてはまる」「ややAにあてはまる」「ややBにあてはまる」「Bにあてはまる」の中から一つ選んでください。

A: 起こった事象を冷静に分析して原因を考える

↓

B: 積み上げた経験とイメージーションに基づいて対応策を考える

1. Aにあてはまる 3. ややBにあてはまる

2. ややAにあてはまる 4. Bにあてはまる



どっちにも当てはまりそうで悩むなあ。
SCCOT (スコット) は、
どんなことを可視化しているの？



指導者の体罰やパワハラが問題になってお
るじゃろ。SCCOTは、スポーツ指導者
においてプレイヤーを中心とした指導する行
動特性や倫理観を可視化するテストなのじ
ゃ。下がその結果じゃ。

(2) コンピテンシー要素別傾向

比較対象となるグループ平均と比較して、更に伸長させる得意要素、克服すべき不得意要素を確認してください。

領域	No.	要素	要素内容	今回のあなた	前回のあなた	グループ平均	要素得点(7点満点)
対課題力 学習・活用力	1	スポーツ指導の知識力 (価値を見出す力)	単に競技だけでなく、マナーや楽しみの要素、健康増進等にも価値を見出す基礎的能力のこと	7	-	5.3	1
	2	情報収集・選択力 (伝える力)	プレイヤーの状況に応じて必要な情報を収集・選択し、目的や意図を明確にし、分かりやすく伝える能力のこと	4	-	4.8	2
	3	学習に関する知識力 学ぶ力	種目や分野を限定しない幅広い情報収集、アイデアの記録、迅速なトライ＆エラーの反復等の学ぶ能力のこと	4	-	4.9	3
対他者力 他者との関わり	4	自律性支援行動力 主体性を引き出す力	プレイヤー個々の取り組みに対して適切な評価・対応を行い、プレイヤーの主体的な行動判断を促す能力のこと	7	-	5.2	4
	5	自律性制御行動力 多様性に対応する力	プレイヤーの多様性を尊重し、個々のニーズに応じて自律したプレイヤーへと育成する能力のこと	7	-	5.1	5
対自己力 自己認識と省察	6	自己認識力 変化する力	プレイヤーを幸福へと導くため、自身の指導方針を必要に応じて変化させる能力のこと	7	-	5.2	6
	7	省察力 考え抜く力	感情に任せることなく、起こった出来事を分析したり、課題を解決するためにできることを考え抜く能力のこと	6	-	5.0	7

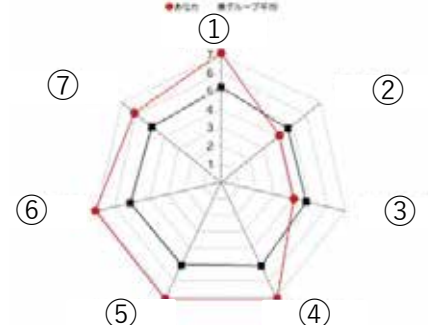
コンピテンシー全体傾向

- ① 対課題力(学習・活用力)
- ② 対他者力(他者との関わり)
- ③ 対自己力(自己認識と省察)



コンピテンシー要素別傾向

- ① スポーツ指導の知識力 (価値を見出す力)
- ② 情報処理・選択力 (伝える力)
- ③ 学習に関する知識力 (学ぶ力)
- ④ 自律性支援行動力 (主体性を引き出す力)
- ⑤ 自律性制御行動力 (多様性に対応する力)
- ⑥ 自己認識力 (変化する力)
- ⑦ 省察力 (考え抜く力)



自分がどんな行動特性や
倫理観なのか、考えた
こともなかったので、
どんな結果になるか早く
受けてみたいです！



スポーツ指導者としての行動特性や倫理観を可視化
テストは、毎年実施されるぞ！

十：PROG（汎用的能力テスト）の巻



次はPROGテストじゃ。
PROGテストは、社会で必要とされる力を可視化できるのじゃ。
 サンプルの問題を問いてみるのじゃ。



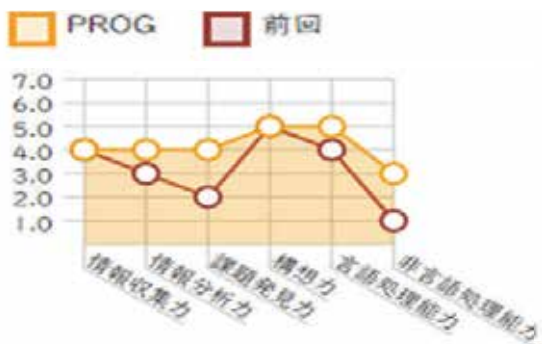
ううう。
 なんだか迷う問題ばかり・・・
 自分はどんな結果が出るのか
 気になるワ。

連番	A	Aに近い Bに近い	B
1	初対面の人と話すときでも、相手と距離をおかず親しく接する	1 2 3 4	初対面の人と話すときには、距離をとって礼儀正しく接する
2	人に接するときは、壁をつくらず本音で会話する	1 2 3 4	人に接するときには、礼儀を大切にして丁寧に話す
3	人に何かを頼まれたら、無駄になっても気を回して相手の期待以上のことをする	1 2 3 4	人に何かを頼まれたら、余計なことはせず依頼された内容を着実に遂行する

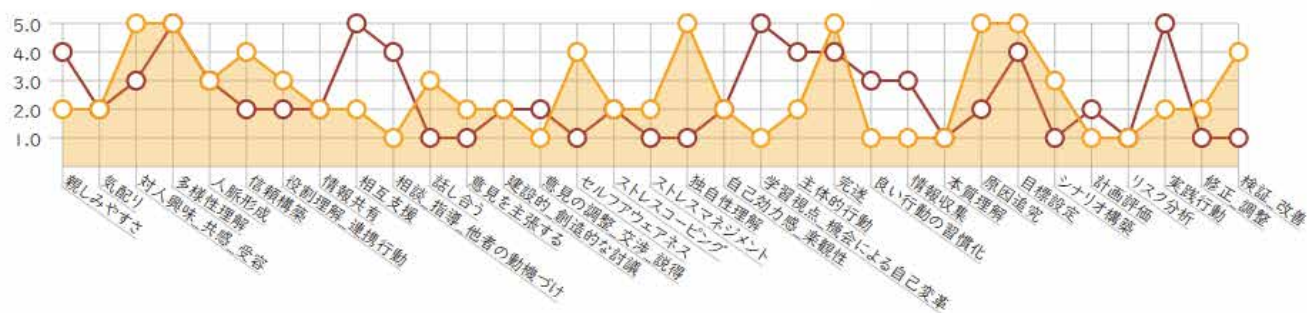
河合塾HPより引用

リテラシー：知識を活用して問題を解決する力

コンピテンシー：人と自分にベストな状態をもたらそうとする力



コンピテンシー（5段階）



* Q1. データを見て、あなたの強みや長所は何だと思いますか。

コンピテンシーの対人理解・共感・受容、多様性理解、独自性理解、完遂、原因追究、目標設定の能力が高いという結果が出ているので、これらが強みだと思います。

* Q2. 今後、どんな資質や能力を伸ばしたり、身に着けたいと思いますか。

意見の調整・交渉・説得、情報収集、本質理解、良い行動の習慣化は、自分に足りていない能力だと思うので、これらの能力を身につけて伸ばしていきたいです。

* Q3. 具体的に、どんな手段や方法で改善を目指しますか。

情報収集、本質理解は何か気になることや調べるべきことがあれば素早くインターネット等を使って調べ、その本質を理解するように努力しようと思います。意見の調整・交渉・説得は部活動などで意見が飛び交ったりするのでその際に自分がまとめたりリードしたりできるようになりたいです。良い行動は、毎日の生活で意識づけをして習慣化させたいと思います。
 (2021-06-29 13:01:30 [サンプル学生1])



テストは、入学時・3年次・4年次の3回実施されるぞ。
 テストの結果は自己分析にも役立つぞ。「WebClass」注でも結果がグラフ表示されておるから、いつでも結果を振り返ることができるのじゃ。

注：「WebClass」は鹿屋体育大学で使用している学修支援システム。詳しくは授業で説明があるぞよ。

十一：自分ができるだけではない 実技指導力の巻



かのや仙人。僕は、小さい頃から体育（運動）が得意で運動実技力には自信があるのですが、スポーツ等を教えられるようになるにはどうしたらいいですか？



ほっほっほ。
自分ができるだけでは、良い指導者になれないことに気づいているようじゃの。良い指導者になるために実技・実習の授業で特に身につけて欲しい5つのポイントを教えておこうかの。

充実ポイント

自分ができる (運動実技力)



「できない」ことが「できる」ようになることで、できない生徒の気持ちを共感することや、動きのコツやカン、指導のポイントを深めることができる。
必要なこと：実践・振り返り

文化的意義を伝えられる



スポーツの多様性や文化的意義を知り、実践で必要とされる精神やルールの意義を意味あるものとして伝えることができる。
必要なこと：専門知識の修得・指導実践

評価・診断できる



動きや会話から、どんな状態、何が不足しているか、どんなことが原因で「できない」のかを評価・診断することができる。そのために、動きを観察し、知識と結びつけることができる。
必要なこと：観察力・専門知識の修得



実技指導力

運営・安全管理できる



処方できる



効果的かつ安全で、安心して運動できる環境を整えることができる。
必要なこと：専門知識の習得準備・管理

「わかる気がする」→「できる気がする」
→「できる」ように教材を適切に用いて、アドバイスすることができる。
必要なこと：指導実践・振り返り

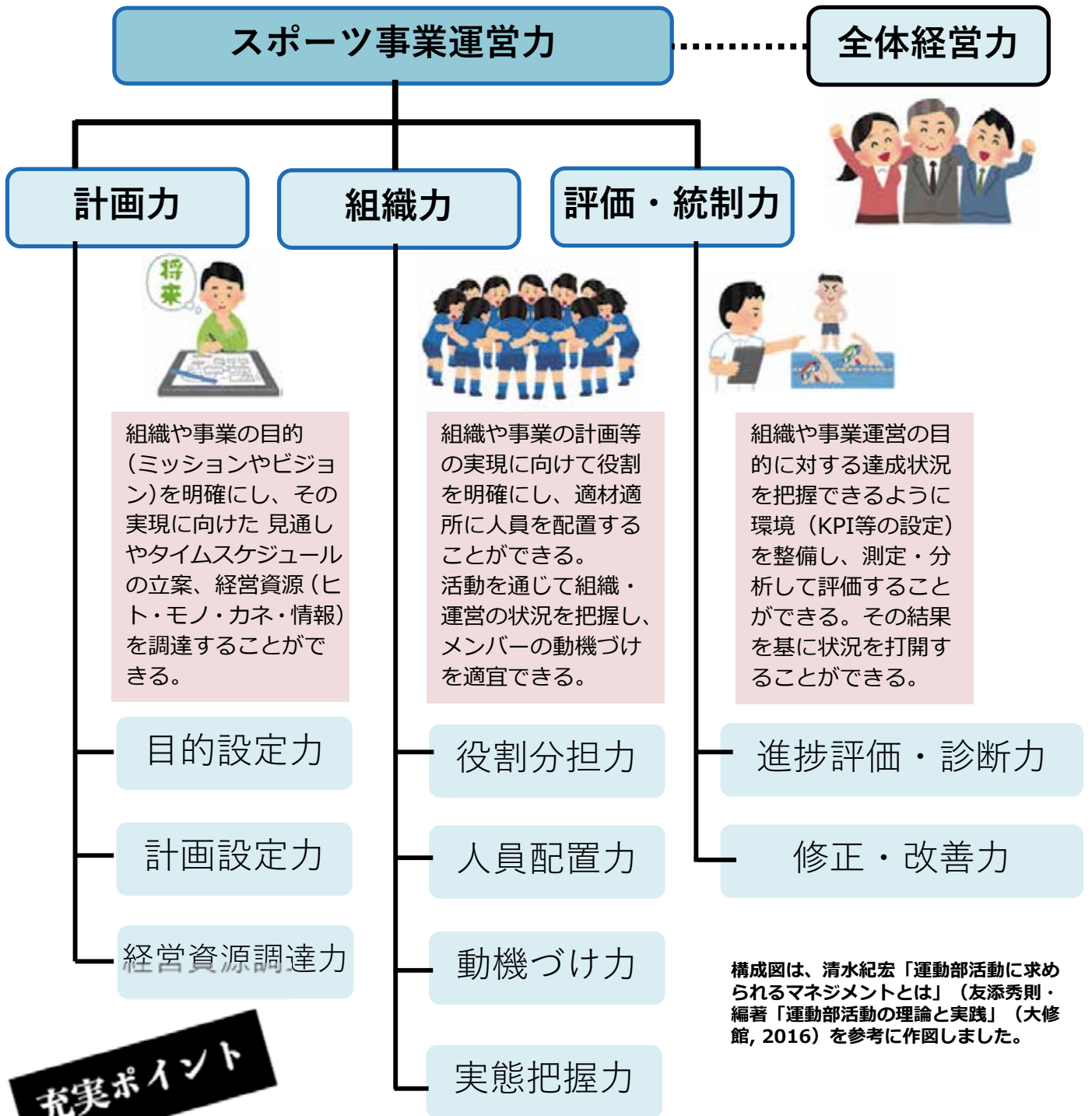
補足：事業運営力とは



運動の実技指導するだけでなく、クラブチームを立ち上げ、運営することにも興味があります。
スポーツの事業運営をするにはどのような力が必要になりますか？



ほっほっほ。
組織の経営や**マネジメント**に興味があるのじゃな。スポーツの事業運営をするには、様々な能力を身につける必要があるのじゃよ。以下に大枠を示しておこう！



構成図は、清水紀宏「運動部活動に求められるマネジメントとは」（友添秀則・編著「運動部活動の理論と実践」（大修館, 2016）を参考に作図しました。



スポーツの事業運営力は、スポーツクラブやクラブチーム等での実習や活動だけでなく、日頃から行っている部活動の運営、ゼミ（研究室）の運営など、人が興味や関心（目的）を持って集まるところで鍛えることができる力じゃ。そのような場面や機会も積極的に活用して身につけるのじゃ。**On job the training**じゃ！
スポーツを「する」だけでなく「ささえる」ためにも重要な力になるぞよ。

十二：部活動で育む力の巻



そろそろ部活動の話もしておこうかの。勘八くんは「なぜ部活動をする」のじゃ？授業は大学を卒業するために必須じゃが、**部活動は必須ではないのじゃぞ。**



部活動をする理由？深く考えたことがなかったけど、「サッカーが楽しくて好きだから」かな。上手になりたいとも思うし。



ほっほっほ。勘八くんの言う通り、多くの人が「楽しい」「好き」「OOになりたい」と思って部活動をしているのじゃ。いわば、**部活動は、「楽しい」「好き」「OOになりたい」を実現する活動**なのじゃ。それは、**「人生を楽しむ力」を身につけている**ともいえるのじゃ。部活動を通して「人生を楽しむ力」をより身につける3つのポイントを伝えておくぞ。

充実ポイント

「人生を楽しむ力」を身につける3つのポイント

部活動



①決める

やりたいことを決める。
(法律や道徳に反することはNG)
「楽しさ」は勝手にやってこない。自分で「楽しむ」ために考えて決めて行動することで「楽しさ」を感じることができる。

②つながる

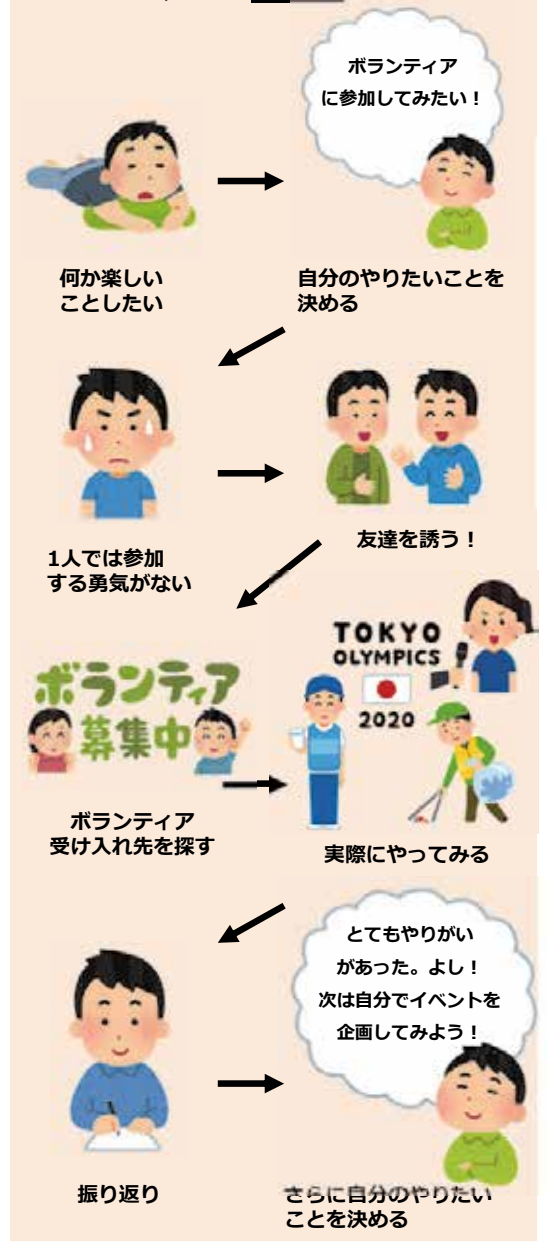
1人ではできることが限られてしまう。他者とつながることで社会的な交流が生まれ、できることが劇的に増える。自分から行動し他者とつながる。

③振り返る

自分が決めて行動した結果が良かったか、悪かったか、次はどうすればよいか、自分も周りも楽しかったかを振り返る。

中澤 篤史 (著)「そろそろ、部活のこれからを話しませんか 未来のための部活講義」(大月書店, 2017)の一部を改変。

人生



補足：NIFSアスリート憲章



かのや仙人。
部活動で育む力はわかったのですが、アスリート憲章にある**インテグリティ**や**アスリートのモデル**って何ですか？



ほっほっほ。良い質問じゃ。
大学生の部活動を健全かつ充実させるための指針となるものじゃ。
学生一人一人が、**よきスポーツマン・武道人、地球市民**として、日々どう振る舞うのかを問うものとなっているぞよ。

「鹿屋体育大学アスリート憲章」の確認：インテグリティと社会規範の遵守

鹿屋体育大学アスリート憲章

鹿屋体育大学は、全国でただ一つの国立4年制体育大学であり、スポーツ・武道の実践を通じて、開学から今日に至るまで創造性とバイタリティに富む人材を輩出してきた。また今日のスポーツ活動は多岐にわたり「する」だけでなく、「みる」、「ささえる」ことも大変重要となってきた。

そこで本学の創設の理念を継承・発展させ、スポーツに関するあらゆる活動を公正かつ適切に実施するため、すべてのアスリートのモデルとなるべく、「鹿屋体育大学アスリート憲章」を制定する。

1. 一人ひとりが自律し、人格の形成に努めること
2. インテグリティ(誠実性・健全性・高潔性)を持って行動すること
3. 社会規範(ルール)を遵守し、高いプライドを持って行動すること
4. フェアプレイ精神を日常生活においても保持し実践すること
5. スポーツの楽しさを基本に、「する」「みる」「ささえる」活動を実践すること
6. スポーツの実践と科学的理論を融合し、自己研鑽に努めること
7. 地域社会と連携・協力し、スポーツを通じて地域の発展に貢献すること
8. グローバルな視野に基づき発言し行動すること

2018年10月

充実ポイント

「**インテグリティ (integrity)**」という単語は、しばしば人格の形容に用いられ、最大の褒め言葉とされているぞ。日本語の「**誠実さ**」にも近い単語だが、「**正直さ**」という意味も含み、語源を考慮すると「**触れられていない**」という意味から「**潔**」の字を含む「**高潔さ**」あるいは「**完全無欠**」のニュアンスを含んでいるともいえるのじゃ。現代経営学の父といわれるP・F・ドラッカーも次のように述べているぞよ。

「インテグリティに欠けていたのでは、いかに知識があり、才気があり、仕事ができようと、組織を腐敗させ、業績を低下させる。」と。

ここ数年、大学スポーツ界では大麻に関連する不祥事が相次ぎ、社会的には「**大学スポーツの危機**」とまで言われる状況にまで至っている。アスリート及びその指導者のあり方として、**スポーツマンシップ**や**フェアプレイ精神の遵守**だけではカバーできない状況を生み出していると言えるぞ。

2018年に制定した鹿屋体育大学アスリート憲章に明記されている内容は、NIFS NEXT30におけるA.C.E. KANOYA (p22) として求められる資質の基盤をなすものじゃ。

鹿屋体育大学 (NIFS)アスリート憲章を確認し、授業、クラブ活動、ゼミ活動等、学生間あるいは教員と学生との間でのコミュニケーションが取れる場を通して、「**スポーツインテグリティとは何か**」「**社会性に関わる資質とは何か**」また「**それを具現化するためには、自分自身、何をどのように努力すればよいのか**」「**学生自身が考え、自ら答えを導き出す**」という雰囲気をもて、全学あげて作り上げることが大事になるぞよ。



目指すアスリートの行動特性を簡潔に示すと、以下のように整理されるぞ。**NIFSアスリートモデル**ともいえるかのぉ。日々の生活で意識することが大事じゃ！

NIFSアスリートが目指す行動特性

- | |
|---------------------|
| 1. 自律的な行動 |
| 2. インテグリティな行動 |
| 3. プライド(体育大生)を持った行動 |
| 4. 社会規範を守った行動 |
| 5. フェアプレイ(日常生活)な行動 |
| 6. 地域社会と繋がる行動 |
| 7. グローバルな行動 |
| 8. スポーツ文化を充実・普及する行動 |

十三：キャリアデザインの巻



かのや仙人。
行動や振り返りが大切ってことはわかったのですが、やりたいことが見つかるか少し不安になってきました。

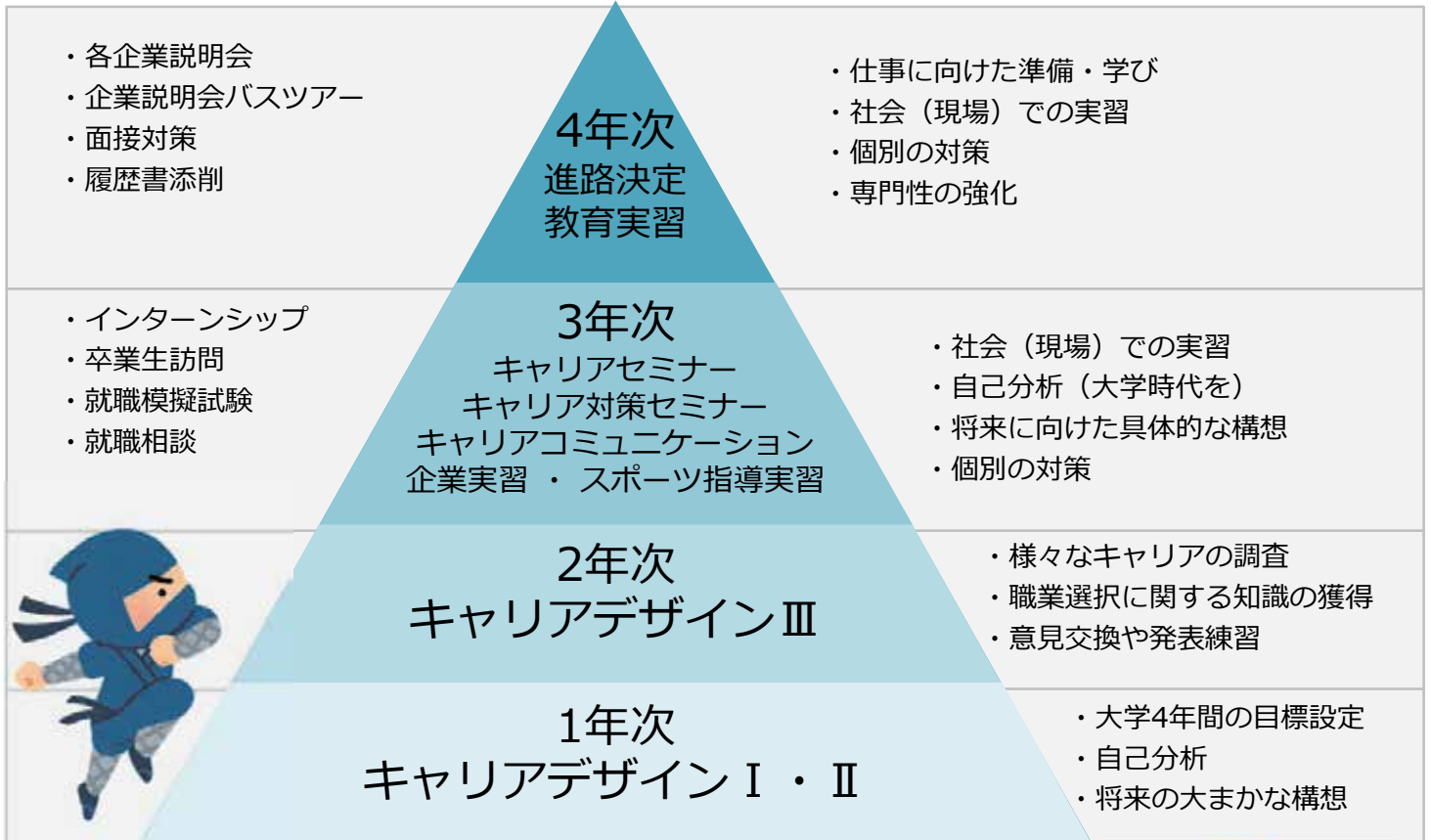


ほっほっほ。安心して良いぞ。やりたいことが見つまっている方が珍しいのじゃ。大学では、じっくり自己分析ができるように**キャリアデザイン**という授業があるのじゃ。

就職支援

キャリア教育

具体的な行動



キャリアデザインの授業があると知って少し安心しました。就職できるようにキャリアデザインの授業も頑張るぞ。あとは、もっと将来のことも考えるようにしたいなあ。



就職がゴールではない



卒業後も
キャリアデザインは続く

充実ポイント



ほっほっほ。
キャリアデザインは就職するためだけではないぞ。
就職後、ずっと同じ仕事を続けるのか、転職するのか、起業するのか、進学するのか、海外に行くのか、**就職してからもキャリアデザインは続く**のじゃ。
自分がどんな人生を生きていきたいのか考え、様々な選択肢から自身で決断し、行動できるようになることが大切じゃ。

十四：就職活動の巻



キャリアデザインをしたら、実際に就職活動をしないといけませんよネ。一人でできるか不安です。困った時は、どうしたらいいですか？



ほっほっほ。安心して良いぞ。大学では、就職に困ったときのサポートをするために**キャリア形成支援センター**があるのじゃ。大学のキャリア教育や支援事業をうまく利用して、就職活動を進めるのじゃ。

-就職支援事業等-

■：支援事業 □：キャリア教育（授業）

1 年次	<ul style="list-style-type: none"> ■ インターンシップ事前勉強会 ■ 教員採用・公務員模擬試験 □ キャリアデザインⅠ □ キャリアデザインⅡ
2 年次	<ul style="list-style-type: none"> ■ インターンシップ ■ 就職活動・採用試験報告会 ■ 就職塾 ■ 教員採用・公務員模擬試験 □ キャリアデザインⅢ □ 企業実習
3 年次	<ul style="list-style-type: none"> ■ インターンシップ ■ 学内企業説明会 ■ 就活スタートアップ講座 ■ 自己分析・自己PR作成講座 ■ 業界・企業研究セミナー ■ SPI対策講座 ■ 面接・グループディスカッション対策講座 ■ 就職塾 ■ 教員採用・公務員模擬試験 □ キャリアセミナー □ キャリアコミュニケーション □ キャリア対策セミナー □ 企業実習
4 年次	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教員採用・公務員模擬試験 ■ 教員採用試験直前対策 ■ 教育実習 ■ 模擬面接 ■ エントリーシート・履歴書の添削

教員・公務員対策



試験対策したい

学内企業説明会



企業の人に聞きたい

就職塾



履歴書の書き方
自己分析
面接の心構え 知りたい！

合同企業説明会



説明会に行きたい

就職相談員



将来、〇〇がしたくて…

△という方法もありますよ

充実ポイント



ほっほっほ。就職への第一歩は、**まずは相談することが重要じゃ！**早ければ早いほど、たくさん準備ができるぞ。最近では、webでも対応しているそうじゃ。

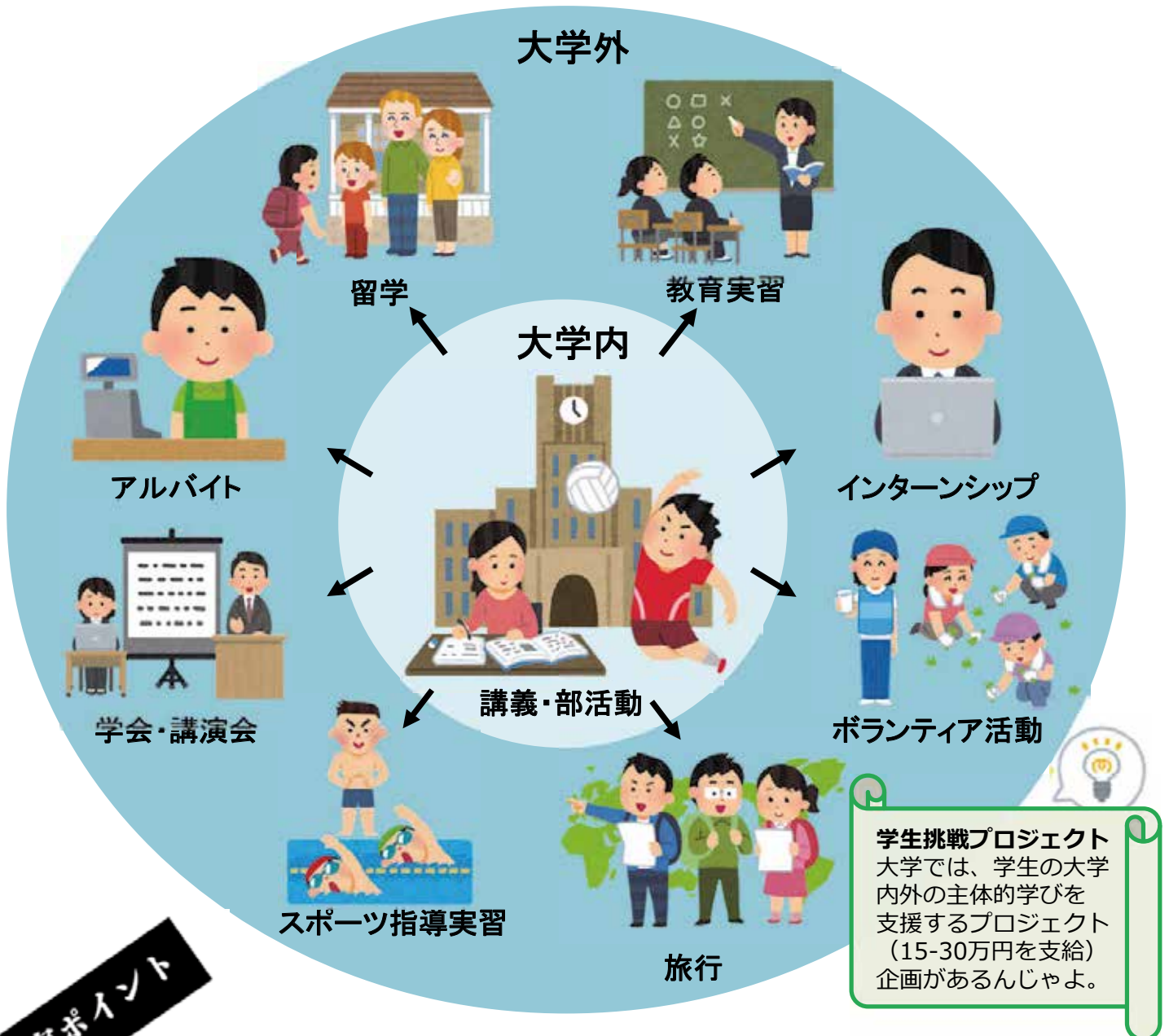
十五：大学外での学びの巻



さてさて。
 ここまで大学内での学びについてばかり
 教えてきたが、**学びの場は大学内だけ
 ではないのじゃ。**
 むしろ、**大学の外での学びが勘八くんを
 大きく成長させるきっかけとなる**
 ことが多いのじゃ。



それは一体どういうことですか？
 大学の外での学びって、あんまり想像
 ができないなあ。
 どんなことがあるのか、
 具体的に教えてください。



充実ポイント



大学でたくさんのことを身につけることも大切じゃが、**身につけた力を大学の外でアウトプット（試してみる）**ことで、**自分の力がどれくらい身についているか、社会ではどんな力が必要とされているのかを知るきっかけとなるのじゃ。**
 大学の外には成長できるきっかけがたくさん転がっておるから、**積極的に大学から飛び出して行動してみる**のじゃ！

補足:A.C.E. KANOYAを目指そうプロジェクト



A.C.E. KANOYAを目指そうプロジェクトって何ですか？
私たちに関係するものですか？
具体的にどんなプロジェクトがあるのですか？



ほっほっほ。みんなに関係あるぞよ。
このプロジェクトは、正課（授業）外での学生の「挑戦的、自主的、自律的」な活動を大学が全力で支援するものじゃ。
学生挑戦プロジェクトやSHEEP、部活動での競技力向上の支援などを含むぞ。

学部学生への支援

A.C.E. KANOYAを目指そうプロジェクト

鹿屋体育大学は、全学をあげて学生のやる気を支援します！

A.C.E. KANOYA [活気ある(Active) 独創的な(Creative) 精鋭(Elites)]の育成

●スポーツ、武道、体育及び健康づくりの各領域における、先導的かつ即戦力となる人材の育成 ●スポーツ界のオピニオンリーダーの育成 ●国際大会で活躍するアスリートの育成



A.C.E. KANOYA
ってこんなこと



YouTube
動画作ってみました!



A.C.E. KANOYAを目指そうプロジェクトは、鹿屋体育大学の長期ビジョンであるNIFS NEXT30でめざす人材像である「スポーツ、武道、体育及び健康づくりの各領域における、先導的かつ即戦力となる人材」「スポーツ界のオピニオンリーダー」「国際大会で活躍するアスリート」の育成に向けた取り組みの一つなのじゃ。
A.C.E. KANOYAは、育成する学生の特徴を表すスローガンとして【活気ある(Active) 独創的な(Creative) 精鋭たち(Elites) の頭文字を示したものなのだ。

「A.C.E. KANOYA賞」…「文武不岐」注)に努め、「文武両道」を目指そう！

この賞は「学業とスポーツ・武道実践のハイレベルでの両立」, 「文武不岐」に努め、「文武両道」を極めた学生が選出されるものじゃ。

学業等優秀者で全国大会8位入賞以上、競技力優秀者でGPAが3.0以上の各最高位の学生が対象で、各1名に授与されるぞ！

(注)「文武不岐」とは、「学問を究めることがスポーツを究めることにつながるし、その逆もそうである」ということを示す。

学生表彰
＜学業等優秀者＞
+
全国大会8位入賞以上で
最高位者

A.C.E. KANOYA賞

学生表彰
対象者

学生表彰
＜競技力優秀者＞
+
GPA3.0以上で最高位者

A.C.E. KANOYA賞

学生表彰
対象者



十六：4年間のキャンパスデザインの巻



これは鹿屋体育大学での4年間の公式行事等を示したスケジュールじゃ。

これ以外に部活動やボランティア、アルバイトなどの授業以外で自分のやりたいことが計画できるのじゃ。



こうやって見るとあっという間に4年が過ぎてしまいそうだなあ。部活はもちろん、バイトもしてみたいし、ひとり旅もしてみたいな。

なんだか想像しただけで楽しくなってきたぞ。

	前期						後期																										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																					
共通	履修登録期間			授業			試験			夏期休業			履修登録期間			授業			蒼天祭			冬期休業			授業			試験			春期休業		
1年次	入学式 PROGテスト SCCOT 英語 プレイスメントテスト			就職ガイダンス	期末試験		前期振り返り	就職ガイダンス				期末試験							期末試験														
2年次	後期振り返り			就職ガイダンス	期末試験		前期振り返り	就職ガイダンス	ゼミ・実習選択			期末試験							期末試験														
3年次	後期振り返り				期末試験	スポーツ指導実習	前期振り返り	介護等体験	PROGテスト SCCOT		期末試験			就職活動開始				期末試験															
4年次	後期振り返り	卒業研究の 計画提出	教育実習		期末試験		前期振り返り				卒業研究の提出	期末試験		卒業式				卒業式															

本学での4年間のスケジュール(抜粋)

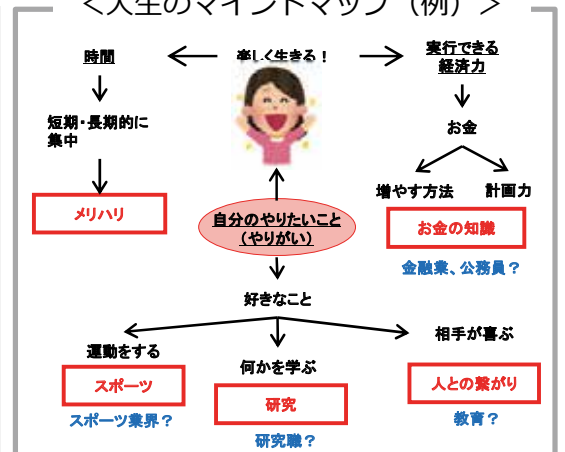
充実ポイント



ほっほっほ。想像することはとても良いことじゃ。大学での4年間で自分が何をやってみたいか、どんなことを身につけたいか、いつまでにやるのかを大雑把でも良いからデザインして(書いて)みると良いぞ。ポイントはどんなに些細なことでも良いから右図のようにできるだけたくさん書き出してみることにじゃ。その中で優先順位をつけて、実際に行動していくのじゃ。

「4年間の大切な時間をどう過ごすか」
で充実したかどうか決まるのじゃ。

＜人生のマインドマップ(例)＞



大学生活が充実するかどうかは自分次第というのが、なんだかわかったような気がします。いろいろなことに挑戦して、成長するぞ！まずは今思い浮かんだやりたいことを書いておこうと。



ほっほっほ。すぐに行動することはいいことじゃ。わしもスマホにやりたいことリストを書いておるぞ。思いついた時には書きたしていくと、思った以上にやりたいことが見つかるぞ。また、自分のやりたいことの共通点が見つかり、自己分析にもなるのじゃ。

十七：学生生活ポートフォリオの巻



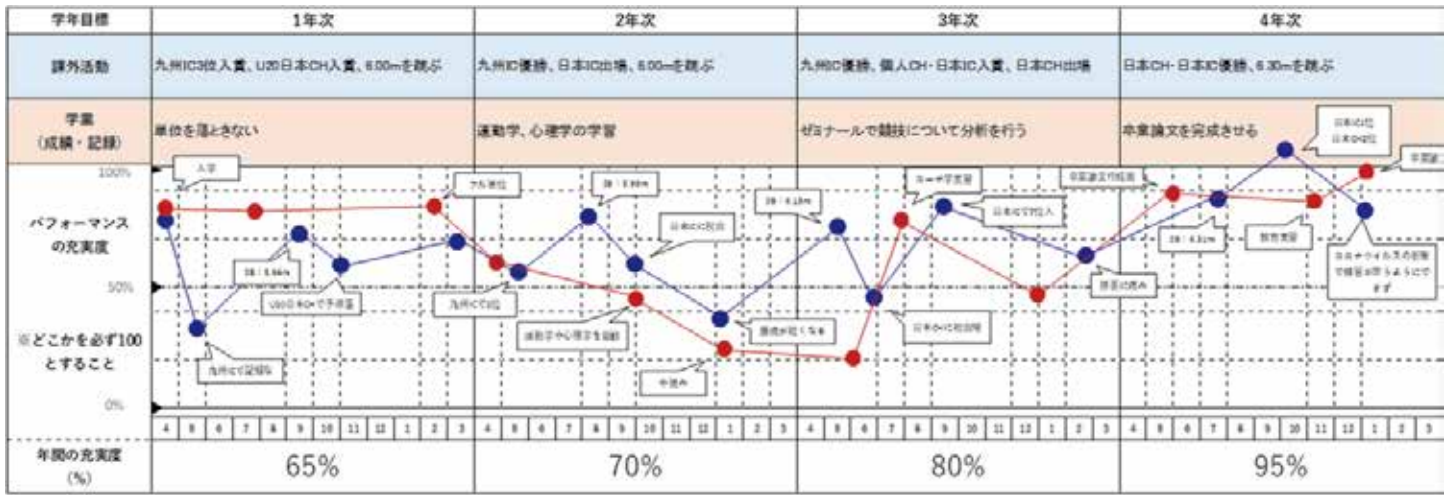
4年間をスケジュールしたら、計画を実行できていたのか気になります。先輩たちはどんな計画をして、実行できていたのでしょうか？



ほっほっほ。先人・先輩の取り組みを知ろうとすることはいいことじゃ。先輩たちが書いてくれた4年間を振り返る**学生生活ポートフォリオ**というものがあるのじゃ。

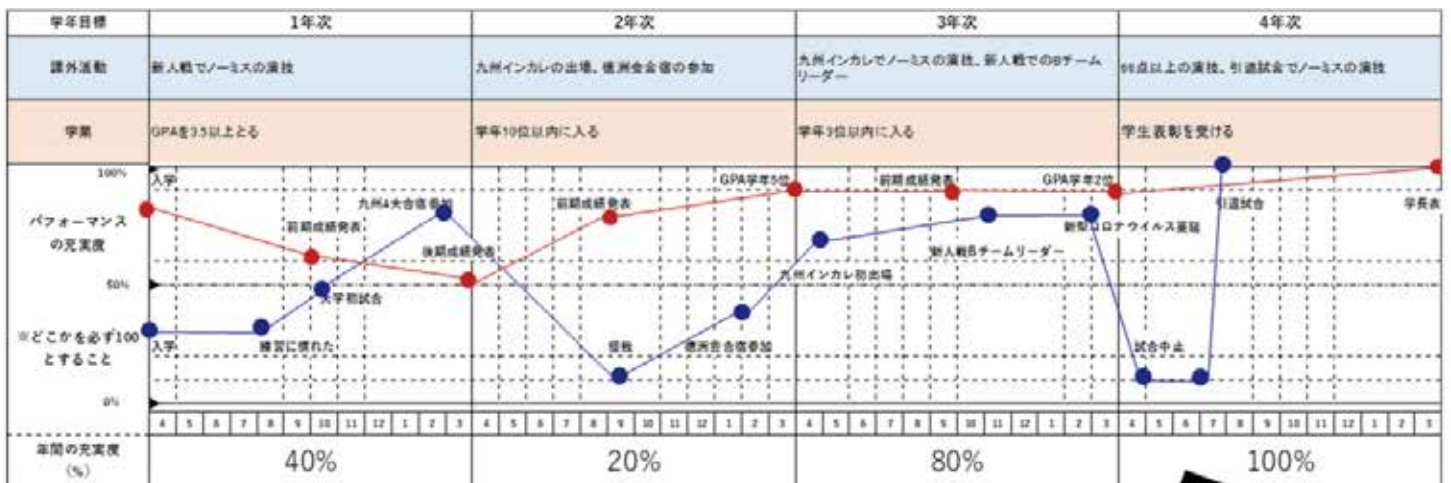
Aさんの場合

大学4年間の目標：
日本インカレ、日本選手権で優勝。資格・免許の取得、競技に生かすことのできる分野を学ぶ



Bさんの場合

大学4年間の目標：
学業はGPA3.5以上で学生表彰を受ける。チームとしてインカレの団体優勝、個人として66点以上の演技。



充実ポイント



ほっほっほ。先輩たちの計画や取り組みを見て、少し不安はなくなったかの。むしろ、自分が計画した目標が達成できることの楽しみがでてきたのではないか。4年間のうちに、何をしたかったか、何を身に付けたかったかを機会をみつけて、振り返ってみると、達成できたことやできなかったことが見えてくるのじゃ。また、この振り返りは、整理されることで就職活動でも使えるぞ。だが、卒業後も人生は続く。大事なものは「4年間で経験したことをどのように生かしていくか」じゃ。

十八：学修スペースの巻



ところで鹿屋体育大学には
自習したり、授業の合間に
ゆっくり過ごせる場所って
ありますか？
Wi-Fiも使えますか？



ほっほっほ。
大学の学修スペースを紹介するのを忘れて
おった。
それぞれの場所をどんどん活用
するのじゃ。
Wi-Fiも学内は容量を気にせず使えるぞ。



NIFSギャラリー

NIFSラコモ

図書館

保健管理センター



話し合いをしたい時



くつろぎたい時



静かに勉強したい時



怪我をした時



印刷したい時



パソコンを使いたい時



発表練習したい時



就職情報を知りたい時



パソコン室
(図書館2階)



情報処理演習室



ジョブカフェ



キャリア形成
支援センター

十九：挑戦の巻



かのや仙人、
Thank you !



充実ポイント

困った時は、決して1人で悩まず、
同級生、先輩、後輩、先生、職員そして家族を頼るのじゃ。
いろいろと伝えたが、これが最後の教えじゃ。

「不可能」の反対は

「可能」ではない。

チャレンジ

「挑戦」じゃ！

充実ポイント

<2019.3.25発行 / 2024.3月改訂・4th edition>

鹿屋体育大学 教育企画・評価室

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地大学院棟1階

TEL : 0994-46-5082

E-MAIL : kyoumu-ap@nifs-k.ac.jp

<企画・編集>

濱中 良・近藤 亮介・岡田 あゆみ・日高 嘉代子
金高 宏文

<改訂・編集>

田川 浩子・青柳 唯・淵田 留美・金高 宏文

本誌の著作権は鹿屋体育大学が所有しております。無断に再利用することは法律により禁じられております。

本誌は、「いらすとや」様のイラストを使用させていただき、作成いたしました。

本誌は、文部科学省による大学教育再生戦略推進費「大学教育再生加速プログラム テーマVの卒業時における質保証の取組の強化」の支援を受けて、発行したものです。



外伝 - 鹿屋体育大学マークの秘密 -

宇宙を想像させる紺碧の空・地球の中から湧き出る桜島のエネルギーと
日の丸・若者の健全な肉体と精神の躍動をイメージしたデザインである。

